

3つの「きる」で

生ごみダイエット!

間 まちづくり支援課☎⑤6726

1人当たりのごみの排出量が全国で6番目に多い青森県。県内40市町村 中、本市は14番目に1人当たりのごみの排出量が多い自治体です。市では、 市民の皆さんと協働し、ごみの減量と資源化に取り組んでいます。中でも 特に力を入れているのは「牛ごみダイエット」と「紙の資源化」です。

今回は心掛け一つでできる「生ごみダイエット」をご紹介します。



食材は使い「きる」

▶食材はムダなく使いましょう

キャベツの芯を浅漬けやスープに使っ たり、大根の皮をキンピラに使ったりす ることで捨てる部分が少なくなります。

▶食材は必要な分だけ買いましょう

買い物前に冷蔵庫の中身などをチェッ クして、残りそうなものは買うのを控え ましょう。



料理は食べ「きる」

▶作った料理は残さず食べましょう 作り過ぎないように、家族の予定や人 数に合わせて適量を作りましょう。 ただし、食べ過ぎにはご注意を。

▶作り過ぎた料理は工夫して食べきりま

料理が残ったら、冷凍保存かアレンジ を加えて違う料理にしてみましょう。

ごみは水気を「きる」



▶三角コーナーや水切りネットを使いま しょう

燃えるごみの4割が生ごみで、その生 ごみのうち約8割は水分です。

きちんと水切りすると、ごみの重量を減らせるだけでな く、ごみ焼却場で生ごみを燃やす際の燃料も節約できます。

ぎゅっと絞って1割のダイエット!

不要なペットボトルを使用した水切りグッズ の作り方と使い方



10月7日(1)開催の東コミュニティセンターまつり、10 月21日印開催の南コミュニティセンターまつりにて、 ペットボトルを再利用した水切りグッズをプレゼント します(数に限りあり)。

奥入瀬渓流エコロードフェスタ 問 (一社) 市観光協会☎243006

開催日時 10月27日出、28日田 午前9時~午後3時 開催場所 焼山地区、奥入瀬渓流、休屋地区 内容 ①奥入瀬渓流三里半ウォーク②高校生ボランティアガイドウォーク③コケ観察スポット④奥入瀬渓流 ネイチャーガイドバス など ※一部有料で、事前申し込みが必要なものもあります。

奥入瀬渓流マイカー交通規制にご協力ください _{間上北地域県民局地域整備部☎234320}

規制日時 ① 10 月 25 日(木)、26 日金) 午前 10 時~午後 2 時 ② 10 月 27 日(土)、28 日(日) 午前 9 時~午後 3 時

規制区間	対象車種
国道 102 号(惣辺交差点~子ノ口交差点)	自動車・自動二輪 (原付バイクも含む) (大型車、タクシーほか一部車両を除く)
国道 102 号七曲区間(子ノ口交差点~青橅山交差点)	大型車・特定中型車

その他 期間中に奥入瀬渓流へマイカーでお越しの際は、焼山駐車場(無料)、休屋駐車場(有料)に駐車の上、 シャトルバス(有料)をご利用ください。